

7月4日、主催講座が再開しました。

千葉市葛城公民館館長 松本清孝

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4・5・6月に実施しようとして計画して多くの応募があったにもかかわらず残念ながら中止になっていた主催講座、やっと7月に開催することができました。

講座のタイトルは「無いと思うな 運と災難 そして災害！」千葉県防災士会の副理事長を務めている矢野良明先生を講師に招き2時間に及ぶ防災講座が行われました。

3密を避けるために定員を抑え広いホールに10名の受講者がありました。昨年の台風15号・19号の影響を受けた私たちにとってはたいへん気になる話題であり、今後必ず起こるであろう様々な災害に対する心構えや準備などについて教えていただきました。



今年の小中学校の夏休みは短くなるので、小学生対象の講座は1つだけ募集します。リサイクル工作「ダンボール工作」、8月19日(水) 10:00~12:00、定員は15人



コピー用紙や飲み物のダンボールを使って、昆虫や恐竜、動物を作ります。クイズや工作をしながら、紙のリサイクル、ごみの捨て方について学んでいきます。

対象は小学生、費用はかかりません。申し込みは7月20日(月) 9:00から直接公民館、または電話で先着15人受け付けます。

小中高校生が対象の自習室も8月23日(日)まで開催しています。

**冷房が効いた
自習室で集中！**



6月・・・3mを超すヒマワリが咲きました。



コロナ自粛で来館者が少なくなっていた4～6月にも葛城公民館の花壇には花いっぱい。

来館者の皆さんをまだかまだかとお待ちしていました。

7月・・・強風にやられ残念！

梅雨の末期、毎年のように言われる「これまで経験のない豪雨」。地球温暖化はここにも影響を及ぼしてしまったのでしょうか。災害に遭われてしまった地域の方々には心よりお見舞い申し上げます。

歴史講座は2年続けて大人気

受付開始日の9:00 葛城公民館の電話が鳴ります。要件を受け、受話器を置くと、またすぐに電話が鳴ります。今年の歴史講座も受付初日で定員に達しました。

今年の講師は千葉市博物館協議会会長の萩原司先生、テーマは「歴史散歩～千葉寺から亥鼻～」。

散歩と言っても実際に歩くのではなく、先生が撮られた写真を見ながら説明を聞いていきます。

萩原先生の出身中学は、なんと葛城中だそうです。



9月以降の主催講座(予定)もお楽しみに。

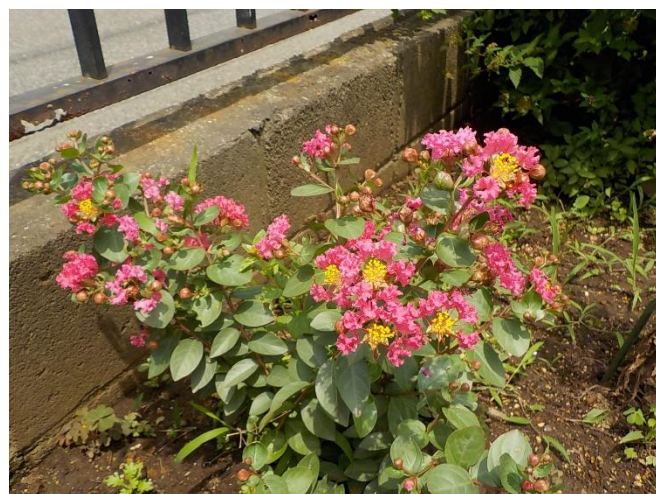
Android スマホ教室 (基礎編) 9/16(水)・17(木)

紙で作るステンドグラス

「ローズウインドウ」を作ろう 9/30(水)

昨年の10月にフランスのサークルで来館している杉崎さんからいただいたサルスベリがきれいに咲きました。

サルスベリは漢字で百日紅、その漢字が表すとおり100日もの長い期間花を咲かせます。これからの3か月間、私たちを楽しませてくれそうです。



ご存知ですか？

葛城公民館のホームページ

スマホやパソコンで葛城公民館を検索すると、葛城公民館からのお知らせの中に、様々な情報が載っています。

2020年5月28日のPDFに注目！

主事の新田さんが、自粛期間中の子どもや大人のためにと公民館だより号外を作ってくれました。クイズに挑戦してみたいはいかが？